

O's News

くも膜下出血にはご用心！！

脳神経外科 医長 前岡 良輔

脳卒中とは、脳の血管が傷害されて起こる病気をさします。脳梗塞、脳出血、くも膜下出血などの総称で、日本人の死亡率の第4位です。特にくも膜下出血は死亡率も高く、注意が必要です。

今回はくも膜下出血についてその病態や治療、予防について紹介したいと思います。脳卒中は冬に多いと言われています。くも膜下出血に関していえば、春夏秋冬の季節によらないとの報告もありますが、年齢層によっては12月に多いとの報告もあり、やはり冬の発症に注意が必要な病態といえます。

そもそもくも膜下出血の原因としてはどのようなものがあるのでしょうか。血管奇形や、脳動脈瘤、脳腫瘍、感染症など様々な原因が挙げられますが、最も一般的なものは脳動脈瘤と言われています。脳動脈瘤は血管の壁の一部が薄くなり、風船のように膨らんだ状態を指します。未破裂の状態では普通症状はありませんが、破裂するとくも膜下出血となり、場合によっては致命的となるわけですが（一般的には1/3が亡くなり、1/3は手術をしても後遺症が残り、1/3は回復すると言われています）。

症状としては突然におこる頭痛が一般的で、教科書的には「金属バットで殴られたような」と表現されることもあります。出血の程度によっては嘔気・嘔吐や片麻痺、失語などの局所症状を呈することもあり、重症の場合は意識障害を呈することもあります。逆に出血量の少量のものでは、軽度な頭痛のみの場合もあります

ので注意が必要です。治療は開頭クリッピング術や血管内治療としてのコイル塞栓術が挙げられますが、その後続発的に発症する脳血管攣縮や水頭症などにも注意が必要な病気です。

このように、発症すると重篤になりやすい病気であるため、早期発見・早期治療が大事であることは言うまでもありません。そのため、当然ですが、上記のような症状が出た場合はすぐに病院受診することをお勧めします。また、仮に脳動脈瘤が見つかった場合は、その大きさや形、年齢などを考慮し、未破裂の段階での手術加療をお勧めすることもあります。また、手術なしで経過観察の方針となった場合でも、定期的な画像検査や破裂のリスク因子の管理(血圧、喫煙、過度の飲酒などがリスク因子として挙げられています)などを管理していきます。また家族性に動脈瘤ができやすい家系の方もおられることよりご家族にも診察・画像検査を勧めさせていただいている場合もあります。

早期発見・早期治療のためには、まず動脈瘤の存在の有無を検査しておくべきでしょう。最近では脳ドックなどが普及し、未破裂動脈瘤が発見され、破裂前に治療を受けられる患者さんが増加しましたが、まだまだ普及率は充分とは言えない状態です。これを機に一度脳ドックの受診を検討されてみてはいかがでしょうか。



皆さんは漢方についてどのようなイメージをお持ちでしょうか？

漢方薬は、単独で用いられる民間薬とは異なり、複数の生薬を決められた分量で配合した処方であり、日本薬局法に準じて製剤化された医薬品として医療の中で利用されています。

一般的に漢方薬を飲むタイミングは食前(食事30分前)または食間(食事2時間後)とされ、胃の中に食べ物がないとされる空腹時での服用が多いです。



その理由としては、漢方薬を構成している成分の1つに配糖体というものがあり、それが腸内細菌により分解されて体に吸収されるのですが、食後だと食べ物の消化と重なり吸収が落ちてしまうと言われています。また、一部の漢方薬に含まれるアルカロイドという成分は体内にそのままの形で吸収されるため効果発現が速く、吸収がよすぎると作用が強くなり副作用につながります。そのため、胃酸(低いpH)の多い食前服用することでアルカロイドの吸収を穏やかにすることで安全性が高まります。

その一方で、漢方が食後に処方されていることも多く見受けられます。食前服用で胃腸への刺激による副作用(食欲不振や下痢など)が現れやすい方には吸収を穏やかにするために、他の内服薬との併用が多く飲み方がややこしい方には飲み忘れを防ぐ目的で食後に処方される場合もあります。

漢方を食前(又は食間)に飲むか食後に飲むかはこれらの内容を総合的に踏まえた上で、個人ごとに合わせた処方がされているのです。

「ウォーキング」、始めませんか？

秘書課 主任 度會 さやか

健康ブームが続く昨今、運動に興味のある方は多いでしょう。

しかし「何を始めていいかわからない」、「スポーツジムに入会しても続かない」と嘆く方も少なくありません。

そんな方にお勧めなのがウォーキングです。なぜなら老若男女問わず、手軽に始められるからです。最近の研究では「よく歩くと認知症になりにくい」ことまでわかってきました。健康長寿センターの調べによると、ウォーキングを1日1回やる人に比べ、ほとんどやらない人は3.4倍認知症にかかりやすいというデータがあります。ウォーキングなどの有酸素運動は、脳の前頭葉や海馬など、認知症に深い関係を持つ部位の血流が増して活性化するため、認知症の予防に効果があるようです。

もし、歩くという運動が出来ない場合でも、足に軽く刺激を加え、関節をゆっくり曲げ伸ばしするだけでも、同様の効果が得られますので、体調に合わせて行くと効果的です。

クリニックの窓からは電車や明石城が一望できます。少し足を延ばして明石公園へ出掛けて、季節の移ろいを感じながらウォーキングをしてみませんか？



大西脳神経外科病院附属 明石駅前クリニック TEL:078-911-0024



診療時間		月	火	水	木	金
午前	受付時間	8:30~11:30	○	○	○	○
	診療時間	9:00~12:00	○	○	○	○
午後	受付時間	14:30~17:30	○	○	○	○
	診療時間	15:00~18:00	○	○	○	○

【診療科】脳神経外科、神経内科 休診日：土曜日、日曜日、祝日



日本の四季暦

「二十四節気と七十二候」のお話

ガーデンQoo
秋吉 美穂子

うづき 卯月

「卯月」の「う」は「初」「産」を意味し、春夏秋冬、一年の循環の始めである春を表現しています。入学式、入社式、桜の花と共に様々な場面で、新しい生活が始まります。

四節気

春分 しゅんぶん

3/30~4/3(第十二候) 雷乃発声 /かみなりこえをはつす

遠くで春雷の音が聞こえてくる頃です。日本で古来から身近な薬草であった「蓬」。春になると一気に芽吹き、香りの良い草餅に。乾燥させてお灸の「艾」として利用されます。血行促進、止血作用などの効能が。
よもぎ
もくさ



五節気

清明 せいめい

4/4~8(第十三候) 玄鳥至 /つばめきたる

本格的な春と農耕の季節の始まりの象徴、夏鳥のつばめが南方から帰ってきます。エサは空中を飛び昆虫で、穀物を荒らす害虫を食べてくれる益鳥として大切にされました。季節の魚「さより」(細魚)上品な白身は刺身や天ぷらに、大きいさよりを「カンヌキ」小さなものを「エンピツ」と呼ぶのだそうです。

4/9~13(第十四候) 鴻雁北 /がんぎたへかえる

冬鳥たちが北の地方へ帰ってゆきます。四月から五月にかけて一斉に咲く躑躅(つつじ)。濃いピンクや白が街頭にあふれます。つつじの仲間のサツキは、つつじよりも一足遅く皐月の頃、順々に咲いてゆきます。葉が柔らかかくうぶ毛のある方がつつじ、硬くつやのある葉がサツキです。

4/14~18(第十五候) 虹始見 /にじはじめてあらわれる

大気が潤ってくるこの頃、春の淡い虹が見られるようになります。春は貝類のおいしい季節、栄螺(さざえ)を身近に見る機会はありませんがー。(サザエさん!?) 栄螺の語源説として「小家」=漁師や海女さんの目に「小さな家」のように見えたからというのが有力だそうです。
さざえ

万物が春の光の中で、明るく清らかに輝く季節。気持ちのいい風が吹きます。



六節気

穀雨 こくう

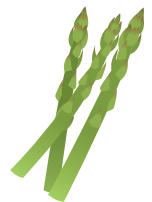
4/19~24(第十六候) 葭始生 /あしはじめてしょうず

それまで枯れていたように見えていた葦も水辺で芽吹き始めます。若葉が光に輝き、野山も緑が広がる命あふれる季節。雑草もたくましく成長します。道端や野原で見かける「からすのえんどう」。食用にもでき、黒い豆状の果実がガラスに例えられました。花言葉「小さな恋人たち」。



4/25~29(第十七候) 霜止出苗 /しもやんでなえいづる

気温があがり霜が降りなくなり、稲の苗がスクスクと育つ頃、田植えも間近です。松葉独活(まつばうど)、さてどんな野菜でしょう♪独活(うど)と言えば、香りと歯ざわりで親しまれる春の味♪江戸時代に伝わった「アスパラガス」を松葉独活と呼んだそうです。



この時期に降る雨は春雨。種まきの好期です。

今月の花

スイートピー

マメ科 秋まき一年草 原産国:シシリー島 花言葉:「門出」「別れ」「優しい思い出」



「春色の汽車に乗って、海に連れて行ってよ〜♪」松田聖子さんの赤いスイートピーのメロディと歌詞、唄う聖子ちゃんの横顔と共に春風が吹いてくる様な素敵な歌です。「ジャコウエンドウ」とも呼ばれ、よい香りの花を、つるを巻きつけながら次々と咲かせ、背高は150~300cmにもなります。茎が伸び始めたら、キヌサヤなどと同様、支柱やネットに誘引、背丈が20cm程の時に、摘心を行いわき芽を伸ばせましょう。花色も豊富で、ピンク、赤、黄色、紫、白、オレンジ。花言葉の「別れ」は花が蝶の飛び立つ姿に似ているから…。

外来担当医表

		月	火	水	木	金
1診	午前	大西	大西(宏)	久我	西岡	兒玉
	午後	—	大西(宏)〈血〉	久我	西岡	兒玉
2診	午前	高橋	福留	角田	前岡	松岡
	午後	高橋〈血〉	福留〈FUS〉	角田	前岡	松岡〈脊〉
3診	午前	担当医	担当医	担当医	富士井	担当医
	午後	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医
5診	午前	担当医	担当医	担当医	担当医	片山
	午後	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医
6診	午前	—	神経内科 小坂田	神経内科 赤谷	内科 電門(カマド) 第4週 てんかん 田村	神経内科 小坂田
	午後	脊椎・脊髄外来 山本	脊椎・脊髄外来 山本	脊椎・脊髄外来 山本	第1・3週 神経内科 山下 第4週 てんかん 田村	—

※診察受付時間:月~金 <午前>8:30~11:30 <午後>13:30~16:30

(2020.4)

連携協力医療機関のご紹介 (No.196)

つじクリニック

院長:辻 福正

【認定資格】神戸大学医学部卒業 医学博士・循環器消化器 心臓血管 呼吸器 外科各専門医・日本医師会健康スポーツ医・兵庫県漢方医会員・日本糖尿病学会会員

【診療科目】内科・消化器内科・循環器科・呼吸器科・乳腺科・肛門科

【住 所】神戸市西区美賀多台3-11-8

【電 話】078-963-3923

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
9:00~12:00	○	○	○	/	○	○	/
16:00~19:00	○	○	○	/	○	/	/

休診日:木曜日と土曜日の午後、日曜日、祝日



辻院長からのメッセージ

大西脳神経外科病院の先生方にはいつも大変お世話になり有り難うございます。今後ともご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

連携協力医療機関のご紹介 (No.197)

コスモクリニック

院長:繁田 浩三



【認定資格】医学博士・母体保護法指定医・日本産婦人科学会専門医・精中医マンモグラフィ読影認定医・日本産婦人科乳癌学会乳房疾患認定医・日本東洋医学会認定漢方専門医・日本抗加齢学会専門医・日本女性医学学会女性ヘルスケア専門医・日本婦人科腫瘍学会・日本乳腺甲状腺超音波医学会

【診療科目】婦人科・脳神経外科・人工透析

【住 所】加古郡稲美町国岡2-9-7

【電 話】079-496-5577

婦人科・脳神経外科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
9:00~13:00	○	○	○	○	○	○	/
15:00~19:00	○	○	○	/	○	/	/

人工透析

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
8:00~12:30	○	○	○	○	○	/	○
12:00~16:00	○	/	○	/	○	/	○

※受付は、診療終了時間の30分前までとなります。



繁田院長からのメッセージ

コスモクリニックは、稲美町・加古川の婦人科・脳神経外科診療・人工透析を行うクリニックです。また、各種がん検査(乳がん・子宮がん・卵巣がん)他、外来診療を受付しております。

